

 1回(昭2年卒)~23回(昭24年卒) 卒業生2,835名

 1回(明43年卒)~39回(昭24年卒) 卒業生3,327名

 1回(昭23年卒)~60回(平20年卒) 卒業生27,242名



双鶴同窓会報
 発行〒624-0841
 京都府舞鶴市引土145
 京都府立西舞鶴高等学校
 双鶴同窓会
 ☎(0773)75-3131

編集 松田 潔
 責任者 米山 隆一
 印刷 才ガワ 印刷



ご挨拶

双鶴同窓会会長 金村 九二夫

会員の皆様には、日頃から当会の活動につきまして、何かとご尽力頂きまして有難うございます。

我が母校西舞鶴高校は、加佐郡立女学校から数えて百年、昨年創設百周年を迎え祝賀と回顧の式典の催しが西舞鶴高校と双鶴同窓会の共催で、去る平成十九年十月十三日盛大に開催することが出来ました。



ご挨拶

校長 井関 康宏

向暑の候 双鶴同窓会の皆様におかれましては、ますます御健勝で御活躍のことと心からお喜び申し上げます。また、日頃は、本校の教育活動に對しまして、温かい御理解・御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私は、本年四月の人事異動で、北野茂前校長の御退職に伴い、その後任として校長を拝命いたしました。昨年度までは、北野前校長の下で教頭・副

校長として三年間仕事をさせていただきましたが、今年度は校長としてお世話になることになりました。まだまだ経験も少なく未熟ではありますが、全力で西舞鶴高校の発展に尽くしていく所存でございますので、御指導のほどよろしくお願い申し上げます。

昨年は本校創立百周年を迎え、十月には、京都府副知事様、京都府教育委員会教育長様、舞鶴市副市長様、本校OBで元京都大学総長の岡本道雄様を始め、

のをと種々検討いたしました結果、母校正門前に高校の校歌碑を、我々の大先輩の京都大学の総長であられました岡本道雄先生に揮毫をお願いして、寄贈いたしました。母校お立ち寄りの機会がありましたら是非ご高覧頂きたいと存じます。

さて、時代は急速に変化を遂げてまいっております。新制の西舞鶴高校が発足してからも既に六十年の歳月が経ちました。最近の卒業生の世代も統合時の卒業生である私から見ればそろそろ孫の世代になってまいりました。

何時までも昔と同じ同窓会活動のやり方では皆さんはついて来られなくなっておられるのではないかと推測します。我々の

多くの御来賓をお迎えし、記念式典を盛大に挙行することができました。これもひとえに同窓会の皆様のおかげと深く感謝する次第です。今年、本校にとって新しい世紀の始まりということになり、過去百年の歴史と伝統を踏まえ、新たな歴史の創造を目指して、生徒・教職員が一丸となり、学校づくりに邁進していく所存でございます。

この三月には、昭和二十三年の新制高校発足以来設置されていきました商業科の最後の卒業生を送り出し、商業科六十年の歴史に幕を閉じました。商業科の同窓生の皆様や商業科に関わられた旧職員の皆様のお気持ちはいかにかかと推察する次第です。今後は、商業科の良き伝統

を引き継いで参りたいと思っております。

一方で、全日制課程では、昨年に開設した専門学科の理数探究科も三期生を迎え、完成年度になりました。普通科I類5学級、普通科II類(文理系)1学級、理数探究科1学級の各学年7学級、全体で21学級の北部の中核校として一層皆様の期待にこたえられるものとなるよう頑張っております。

また、通信制課程では、二百名を超える様々な環境にある生徒が在籍し、自学自習という困難な学習形態の中で、仕事や家庭との両立を図りながら、高校卒業の資格取得を目指しています。

西高の伝統として語られる「努



同窓会の組織や運営のやり方を見直す時期に来ていると考えます。本部も百周年事業などで中断しておりましたが、既に本部組織の若返り、評議委員の見直しに取り掛かっております。当会阪神支部の皆様の方が既に若返りと組織の見直しに、先行して取り掛かっておられるやに聞こえます。体制と運営の強化を考えねばならない時期になったと存じます。

今後とも幅広く卒業生相互の交流や後輩の母校在校生の援助にお力添えをお願い申し上げます。挨拶といたします。

力の西高」の精神を受け継ぎ、生徒たちは学習に、部活動に、生徒会活動に、ボランティア活動にと様々な機会を捉えて、一生懸命頑張っています。昨年度は、進路については多くの生徒たちが第一希望の実現を果たしました。部活動については、全日制では残念ながら全国大会への出場は叶いませんでしたが、多くの部が近畿大会へ出場しました。通信制では、卓球部の女子生徒が全国総合体育大会の卓球シングルスで見事全国優勝という快挙を成し遂げました。後輩の生徒たちも先輩に負けない成果を目指して、現在奮闘しているところと

今、社会では教育に関わる重大事件・事故が多発しており、ますます教育界では憂慮すべき事態が多くなっています。そんなときだからこそ家庭・地域社会・学校が一体となって教育を進めていく必要があると考えております。

私たち教職員一同、同窓会の皆様を始め、地域の皆様のお力もお借りしながら、二十一世紀に活躍する有為な人材の育成を目標に、新たな学校づくりに努力していく所存です。今後とも皆様方の温かい御理解・御支援をお願い申し上げます。

結びにあたり、双鶴同窓会のおますますの御発展と会員の皆様のおますますの御健康・御多幸をお祈り申し上げ、御挨拶いたします。

100周年の歩み

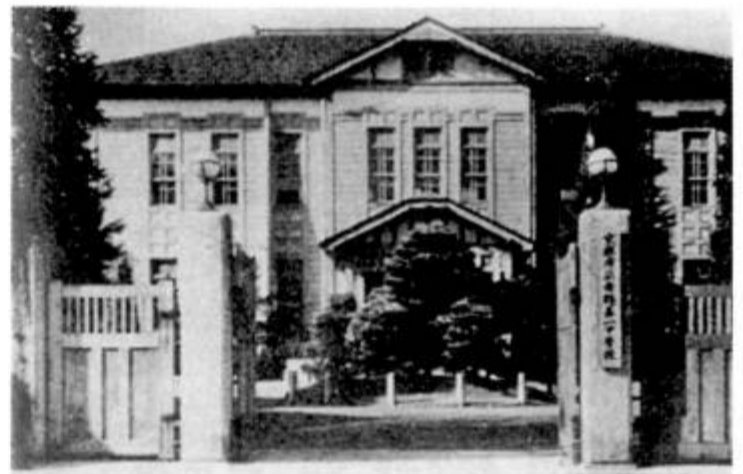
【舞女の部】

明治39年12月27日	京都府加佐郡立高等女学校設立認可開校
明治40年4月20日	創立10周年記念式
大正6年4月20日	加佐郡立高等女学校同窓会設立
大正6年	京都府に移管し、京都府立舞鶴高等女学校と改称
大正12年1月1日	創立20周年記念式
昭和1年10月13日	創立25周年記念式
昭和6年4月20日	創立30周年記念式
昭和10年11月10日	京都府立舞鶴第一高等女学校と改称(学徒勤労動員令発令)
昭和18年6月1日	京都府立西舞鶴女子高等学校となる
昭和19年6月	
昭和23年4月1日	



【舞中の部】

大正10年2月10日	京都府立舞鶴中学校許可開校
大正11年4月13日	校歌制定
大正11年	創立記念式
大正14年5月28日	京都府立舞鶴中学校同窓会設立
昭和2年7月21日	創立10周年記念式典
昭和7年10月8日	6回生大江季雄氏が、第11回ベルリンオリンピック大会にて棒高跳びで日章旗
昭和11年8月5日	創立15周年記念式典
昭和12年5月28日	舞中同窓会京都支部結成(太平洋戦争開始)
昭和15年4月	創立20周年記念式典
昭和16年12月8日	京都府立舞鶴第一中学校と改称(3年以上勤労動員)
昭和17年5月28日	(陸海軍部隊仮兵舎として校舎使用)
昭和18年6月1日	(太平洋戦争終戦)
昭和19年5月	創立25周年記念式典
昭和20年5月10日	京都府立西舞鶴高等学校となる
昭和20年8月15日	
昭和22年5月28日	
昭和23年4月1日	



【西高の部】

昭和23年10月20日 京都府立西舞鶴高等学校、京都府立西舞鶴女子高等学校を統合し、京都府立西舞鶴高等学校と称する通常制(後に全日制)、定時制並びに通信教育の課程を設け、通常制、定時制課程には普通科、商業科を置き、通常制には中学校を併設する



昭和23年10月 舞中、舞女同窓会合併、新たに西舞鶴高等学校を母体とする同窓会を設立し、双鶴同窓会と改名、舞中同窓会京都支部を双鶴同窓会京都支部と改名

昭和24年4月31日 併設中学校募集停止

昭和25年3月 双鶴同窓会東京支部結成

昭和27年10月17日 校歌制定

昭和32年1月14日 昼間定時制課程家庭科募集停止

昭和32年4月1日 全日制課程家庭科を開設

昭和38年4月1日 家庭科を家政科と改称 定時制課程商業科募集停止

昭和43年12月 舞女60周年、西高20周年記念式

昭和47年5月 舞中50周年記念行事「翔鶴の松」と命名

昭和50年3月 双鶴同窓会阪神支部結成

昭和53年8月11日 舞女70周年、西高30周年記念行事「舞女の梅」植樹

昭和57年 舞中60周年記念式、大江選手之像、舞中校歌碑建立

昭和62年4月 舞女創立80周年記念に校歌碑記念碑を建立

昭和63年3月 双鶴会館竣工

昭和63年5月 舞女創立80周年・舞中創立65年・西高創立40周年記念行事

昭和63年6月 「舞女の校歌碑」城北中学より移転

平成2年4月 全日制課程家政科募集停止

平成4年6月 校訓「究理・尚志・敬人」制定

平成5年5月 校訓碑除幕

平成8年4月 定時制課程普通科募集停止

平成11年3月 定時制課程閉制

平成18年4月 全日制課程商業科募集停止
全日制課程理数探求科開設

平成19年10月13日 創立100周年記念式典開催
西高校歌碑除幕



百周年を終えて



百周年実行委員長
小西千春

伝統ある母校の百周年の記念すべき年に、百周年実行委員長をつとめさせて頂き、関係各位の大変なご協力のもと百周年の諸事業を無事終了することができました。誠に感謝に絶えない次第であります。あらためてそれぞれの部門を担当して頂いた関係諸氏に厚く御礼申し上げます。

百周年記念式典当日の平成十九年十月十三日(土)は幸い天気にも恵まれて、午前に行われた校歌碑の除幕式に引き続き市民会館の記念式典、西総会館での祝賀会も盛大に開催され、双鶴同窓会として誠に意義深い一日でありました。

私は昭和三十七年頃から井関元会長のもと約十年間理事長をつとめさせて頂いた中で、大江選手の銅像の建立、舞中、舞女の校歌碑の建立に従事したり、東京、阪神、京都の各支部総会に出席したり、当時を思い出しなつかしんでおりました。未だ建立されてなかった西高の校歌碑を建てようとして実行委員会で決定されました。大先輩の元臨教審の会長で元京大総長の舞中第五回卒の岡本道雄先生に揮毫をお願いし、立派な校歌碑が出来上がりました。これで舞女、舞中、西高三校の校歌碑が全部出来上がり、喜ばしい限りであります。

百周年を迎えた母校に学ぶ後輩諸君が、歴史と伝統ある母校教育が血となり肉となつて、「知徳体」の調和のとれた有為な人材を今後世に送り出されることを念願致しております。

おわりに今回の百周年事業にご協力賜りました同窓会の役員及び実行委員各位、PTA、京都府教委、舞鶴市の関係各位に衷心より重ねて感謝申し上げます。双鶴同窓会と母校の更なる発展を祈念致しております。



平成十九年度評議員会が六月九日に、舞鶴グランドホテルで開催されました。会員百余名が参加し、事業報告・会計報告・監査報告がなされました。

評議員会後に、マジックキューブ（高校二十三回下野和之様他）による公演があり、その後の懇親会が大いに盛り上がりました。



平成十九年度 総会開催



平成19年度 双鶴同窓会各支部役員

【東京支部】

支部長 井田 邦 弘 (中19-1)
 事務局長 浜野 正 人 (高15)
 〒277-0921 千葉県柏市大津が丘4の12の3
 ☎ 04-7193-1379(自)

【京都支部】

支部長 小田 彬 人 (高4)
 事務局長 瀬野 一 司 (高15)
 〒611-0024 京都府宇治市琵琶台1-15-2
 ☎ 0774-23-4924(自)
 ☎ 075-441-8580(職)

【阪神支部】

支部長 鈴木 滋 (高8)
 事務局
 〒662-0813 西宮市上甲東園3丁目9-19
 ☎ 0798-51-2458(自)

◎定時制の会会長 植村 英 人 (定3)

◎通信制の会会長 河野 正 一 (昭61通)

平成19年度 双鶴同窓会本部役員

会 長	金 村 九 二 夫 (高3)	
副 会 長	岸 本 真 澄 (中19-2)	舞 中 部 会 長
	飯 尾 幸 子 (女32)	舞 女 部 会 長
	南 房 夫 (高9)	高 校 部 会 長
	大 滝 隆 信 (高14)	高 校 副 部 会 長
	市 田 修 一 (高17)	高 校 副 部 会 長
	藤 岡 由 美 (高17)	高 校 副 部 会 長
理 事 長	林 田 光 弘 (高17)	
副 理 事 長	斉 藤 友 幸 (高20)	
庶 務 理 事	千 阪 宏 (高23)	西 村 和 夫 (高25)
	安 岡 由 紀 乃 (高30)	松 田 潔 (高33)
	山 下 尚 幸 (高35)	野 田 和 代 (高37)
	秋 本 友 子 (高40)	岡 本 健 (高49)
	高 橋 井 奈 都 (高50)	長 倉 脩 (高54)
会 計 理 事	橋 本 陽 子 (高27)	辻 本 真 千 子 (高31)
監 査	藤 田 伊 佐 雄 (高2)	淡 路 末 子 (女34)
	寺 田 俊 男 (高11)	
	北 野 茂 (高18)	校 長
	竹 村 尚 行 (高24)	事 務 長
	井 関 康 宏	全 日 制 副 校 長
	奥 野 正 宜	通 信 制 副 校 長

双鶴同窓会会計報告

平成18年度一般会計報告書

I. 収入の部 ￥4,335,915 双鶴同窓会

	決算額	摘 要
前年度繰越金	2,701,618	
入 会 金	1,320,000	@4,000×330名(全日制299名、通信制31名)
記念誌等売上	13,500	名簿(3冊)売上金
寄 付 金	300,000	高校28回卒業生より(代表 南部氏)
雑 収 入	797	普通預金利息 上半期¥132 下半期¥665
計	4,335,915	

II. 支出の部 ￥1,702,329

	決算額	摘 要
事 業 費	900,314	総会諸費用・各部会補助他
会 議 費	50,000	会報編集会議
支部関係費	347,580	京都支部・東京支部総会祝儀、旅費
通信交通費	11,160	会議案内用切手他、はがき
事務局費	77,665	消耗品費・祝儀他
特別会計へ繰入	313,500	寄付金及び名簿売上を特別会計へ振替
雑 収 入	2,110	弔電
計	1,702,329	

III. 残高の部 ￥2,633,586 (次年度へ繰り越し)

平成18年度特別会計報告書

I. 収入の部 ￥7,906,121

	決算額	摘 要
前年度繰越金	7,604,387	定期預金
繰 入 金	300,000	高校28回代表南部氏より
雑 収 入	1,734	定期預金利息
計	7,906,121	

II. 支出の部 ￥ 0

III. 残高の部 ￥7,906,121 (次年度へ繰り越し)

平成18年度同窓会名簿発刊特別会計報告書

I. 収入の部 ￥3,847,491

	決算額	摘 要
前年度繰越金	3,831,487	定期預金
繰 入 金	13,500	名簿売上げ@4,500×3冊
雑 収 入	2,504	定期預金利息
計	3,847,491	

II. 支出の部 ￥ 0

III. 残高の部 ￥3,847,491 (次年度へ繰り越し)

以上、報告します。

双鶴同窓会会長 金 村 九二夫
 “ 理事長 林 田 光 弘
 “ 会 計 橋 本 陽 子
 辻 本 真千子

平成18年度同窓会100周年会計報告書

I. 収入の部 ￥ 398,189

	決算額	摘 要
前年度繰越金	398,189	
雑 収 入	189	普通預金利息 上半期¥29 下半期¥160
計	398,378	

II. 支出の部 ￥ 0

III. 残高の部 ￥ 398,378 (次年度へ繰り越し)

以上、報告します。

双鶴同窓会会長 金 村 九二夫
 100周年実行委員会委員長 小 西 千 春
 “ 会 計 辻 本 真千子
 橋 本 陽 子

平成19年度事業報告

平成19年

4月26日(木) 第1回本部役員会

双鶴同窓会事務局体制の確認

総会に代わる評議員会について

双鶴同窓会仮決算報告

会報31号の発刊について

第11回100周年実行委員会

記念事業他

予算について

6月5日(火) 第2回本部役員会

理事会・評議員会について

双鶴同窓会決算報告・監査報告について

会報31号の発刊について

創立100周年について

6月10日(土) 同窓会報「双鶴」31号発刊(一般会員向け)

平成19年度双鶴同窓会本部総会に代わる評議員会

於 舞鶴グランドホテル

理事会 25名

評議員会 議長 小西 千春氏 113名

記念公演

「マジック キューブ」

下野 和之(高校23回)他

「懐かしのオールディーズ」

懇親会

116名

6月26日(火) 第12回100周年実行委員会

各部会からの進捗報告

学校からの進捗報告

8月2日(木) 第13回100周年実行委員会

各部会からの進捗報告

9月14日(金) 第3回本部役員会

阪神支部総会の開催について

創立100周年について

第14回10周年実行委員会

各部会からの進捗報告

10月13日(土) 創立100周年記念祝賀会開催

西舞鶴高校校歌碑建立

岡本 道雄氏揮毫(舞中5回、元京大総長)

創立100周年記念誌「致思」発刊

創立100周年記念キーホルダー、チョコレート贈呈

11月4日(日) 双鶴同窓会阪神支部総会(7名参加)

於 ホテルグランピア大阪

平成20年

1月2日(火) 高校29回卒業30周年記念同窓会 金村会長参加

3月1日(木) 同窓会報「双鶴」32号発刊(新会員向け)

会計報告書

- 1 監査実施年月日 平成19年 5月29日(火)
- 2 実施場所 京都府立西舞鶴高等学校
- 3 監査の対象 平成18年度双鶴同窓会会計に係わる会計帳簿、収入・支出証拠書類及び保管する預金に関する事

上記のとおり監査を行った結果、帳簿、証拠書類、保管預金ともに正確に処理されており、適性であったことを報告します。

双鶴同窓会会長 様

平成19年5月29日

双鶴同窓会

会計監査 藤 田 伊佐雄

“ 淡 路 末 子

30周年に乾杯!

第29回卒業生

あの日の笑顔でもう一度

西舞鶴高校第29回卒業生のみなさん、その後お変わりありませんか?

今年のお正月に卒業30周年を記念して、「あの日の笑顔でもう一度」のテーマを掲げ、同窓会を計画させていただきました。ただきでしたが、久しぶりに顔を合わせ、懐かしい話に花が咲き、30年前に若返った思いになったのは、また、胸が熱くなるのを感じたのは、私だけではなかったと思います。

昨年は、西舞鶴高校創立100周年の記念すべき年でもありました。今年は、西舞鶴高校が新たな歴史に向けて出発される年でもあり、更なるご活躍をご祈念申し上げますが、われわれも伝統ある西舞鶴高校の卒業生として「誇り」を持ち、「和」を大切にしていきたいものと考えます。

さらに、同窓会に参加していただきました方々には今回のお話の続きを、また、ご都合により参加していただけなかった方々には、次回の「あの日の笑顔でもう一度」で再会できますことを希望し、同窓生みなさんのご健康とご多幸をお祈りいたします。

後になりましたが、各クラスの実行委員の皆さんをはじめ、今回の「あの日の笑顔でもう一度」にご協力頂きましたすべての方々に感謝申し上げます。

(第29回卒業生 卒業30周年記念同窓会会長 岸田圭一郎)



3組



2組



1組



6組



5組



4組



9組



8組



7組



11組



10組

卒業50周年記念同窓会



▲《九友会》（卒業50周年記念）平成19年6月16日 於 舞鶴グランドホテル

◀西舞鶴高等学校昭和32年（第9回・九友会）卒業50周年記念同窓会を舞鶴グランドホテル2階で、平成19年6月16日（土）正午より開催した。
遠くは九州福岡、関東千葉から総勢127名の参加を得て、記念撮影。33名の物故者に黙祷して開宴、「ヤア、ヤー」「マア、マー」

「お久しぶりネ」と旧交を暖め、気分は50年前にさかのぼる。

アットという間の3時間、9階ブルースカイに移動し二次会、果てしないオシャレも6時に流れ解散。それから三次会、四次会へと流れ、12時間呑み続けた豪傑も居たらしい。

早ゆきは満69歳、数え年では古稀、ともあれ無事「古来希なり」を超えられ、又超えられるであろう面々の祝いでもありました。一応公式な同窓会は今回で終わりにします。元気で長生きしてください。

（九友会 事務局 土淵隆文）



「桜」の下同期会

十回生「十期の会」

▶卒業50周年の道のりを桜に託し、生れ育った舞鶴公園に記念植樹して早くも一年……。本年4月10日、地元有志20数名が桜の下に集い「十期の桜」花見の会を開催しました。



▲高10回（昭和33年卒）十期の会（卒業50周年記念の集い）平成19年5月22日 於 天橋立ホテル（一泊 111名参加）

この日、一年前に植樹した仙台しだれ桜（樹齢25年・高さ6m）は見事に開花し、丁度満開に……。参加者一同は、おごらず、美しく枝を垂れた「十期の桜」にこれからの人生を重ねて同期の「絆」を深め合いました。（代表 村尾幸作）



◀舞女38回 同級会
平成19年6月11日
於 舞鶴グランドホテル

◀ホテルの九階より舞鶴の山、町を眺め天候にも恵まれ私達喜寿のクラス会を開催する事が出来ました。遠くはアメリカより参加して下さいました。
このクラス会で最後となる為、皆少し残念そうでしたが、今後は各地方で交友を深めて余生を元気で有意義に暮らすべく語り合い楽しい一日でした。（古池照代）



▲舞中19回 一窮会 平成19年10月13日 於 舞鶴グランドホテル



▲舞中13回 富鶴会 平成19年5月23日 於 宮津ロイヤルホテル



▲高12回卒 竹内俊夫さん

◀平成19年度
全日本卓球選手権大会(マスターズの部)
男子ハイシックスステイ 優勝
11月9日、11日 埼玉県越谷市体育館



▲高4回 第54回同窓会「さよなら高四会」 H19.5.19 於 ホテルマーレたかた



◀高14回 卒業45周年記念懇親会
平成19年9月22日
於 舞鶴グランドホテル

卒業四十五周年記念懇親会 感動の故郷まいづる再発見

昭和三十七年三月に卒業をした私達は、半数以上の友が故郷を後にしたのでした。時代も戦後復興から、経済成長へと変わっていました。以来四十五年、十年を節目に集いを開催してきましたが、還暦を期に五年毎とし、平成十九年九月二十二日、地元の舞鶴で四十五周年記念の集いを開催しました。卒業以来始めて出会う友、北海道からの友、全国各地から集合した百二十一名の同窓生が旧交を温めました。希望者による早朝からの市内観光「ふるさと巡り」を済ませての懇親会場では、懐かしい友との感激の再会です。PC映像を駆使した懇親会はオープニングから故郷舞鶴が始まり、四十五年間をワーブルした思い出の映像、ご当地クイズとなりました。この企画では、知っていそうで知らずに、大爆笑の連続となりました。歌あり、踊りありと盛沢山の企画に、時間は瞬間に過ぎ、エンディング映像の「一生感動、一生青春」を合言葉に副会長のガンパローで、五年後の再会を約束しました。

遠来の出席者は、「普段は大人しい我々が、体育祭でみせた様に、この団結の力に魅せられて、また来なくなるのだ」と。

西高三七会通信員
田中 實





東京支部

東京支部は、昨年6月28日(木) 母校創立一〇〇周年を記念して「在京舞女・舞中有志の会」を、上野の「梅の花」で催しました。出席者は舞女16名舞中13名それに西高からの特別参加4名で、堅苦しい挨拶など一切なしでゆつたりとした時の流れの中で、想い出を語りあい恩師を偲び舞鶴におもいを馳せました。物がなく自由がなかった時代に青春を送った仲間たちですから、すぐに共感の輪は広がり、話ははずみました。席上、女優の関えつ子さん(西高卒)の、



▲「在京舞女・舞中有志の会」東京・上野「梅の花」で 2007年6月28日

茨木のり子「わたしが一番きれいだったとき」などの詩の朗読があり、大いにもりあがりました。できたらまたこのような会を催したいと思います。

総会のご案内

今年支部総会の年です。母校の第二世紀への出発の年を祝って、11月15日(土)、東京、四谷の「スクワール麹町」で東京支部総会を催します。イベントには、関えつ子さんの一人芝居「贅女春秋」の予定です。熱演を期待しています。支部活性化のために、特に若い期の会員の出席をお待ちします。

なお、東京支部は、「舞鶴はひとつ」という思いから、東舞鶴高校同窓会の関東青葉嶺会と交流を深めメールを交換しあっています。

(事務局長 浜野正人)

阪神支部

平成19年11月4日、第17回総会を母校創立百周年記念総会としてホテルグランピア大阪で開催しました。できるだけ大勢の会員と共に百周年を御祝いすべく、欠員となっていた卒回の評議員を多数補充すると共に、従来案内を控えていた若手の高31〜35回生にまで案内先を拡大し従来の二倍に当たる約千五百人の会員に案内状を送付しました。その結果総会出席会員は百六十三人と予想を大きく上回り盛大な記念総会となりました。総会は、瀬野光子氏(高14回)の指揮により、女学校・中学校・高校の校歌斉唱から始まり、次い



▲第17回 阪神支部定時総会(母校創立100周年記念総会) ホテルグランピア大阪 平成19年11月4日

で四つの議案が審議された結果、会員の高齢化のため運営が困難になっている舞女会・舞中会・西高会に関する阪神支部会則が改定され、支部長・副支部長三人の留任が決まりました。

総会に引き続き、郷土史家・高橋聡子氏(高8回)による記念講演「舞鶴の歴史と母校の百年」が行われました。大変好評で、準備された講師の著書「まほろば逍遙」四十冊はアットという間に売り切れ、聴衆の関心の高さが伺えました。

懇親会は、予想を超える参加者で、いささか窮屈でしたが、久しぶりの邂逅を喜び、いたるところで話が花が咲き、賑やかで楽しい一時を過ごしました。総会・講演会と盛り沢山で時間が不足気味だったこともあり、閉会後も別れ難く余韻を愉しむ如く、二次会へと多くの同期会が流れていきました。

(支部長 鈴木 滋)

京都支部

総会のご案内

二年に一度の京都支部総会は、左記の日程で行います。

日時 20年6月15日(日)
11時より14時45分まで
会場 ホテルグランピア京都 竹の間

講演 (JR京都駅ビル5階) 「不老長寿を考える」
講師 山室隆夫先生 中学22回
京大名誉教授、元京大病院長、現(財)生産開発科学研究所理事長

学校長、同窓会各位におかれましては、ご多用とは存じますが、お繰り合わせ、ご出席を賜りたく、お願い申し上げます。

京都支部恒例の旅行も、昨年は4月9日(月)〜10日(火) 北陸の花と立山の雪を見る旅



▲双鶴京都 能登旅行 輪島朝市にて 平成19年11月27日(火)

6月30日(土)〜7月1日(日)南紀串本の旅と回を重ね、和倉と能登輪島の旅では、11月26日(月)京都駅13時和倉温泉直行のサンダーバードで全員揃って旅行社の見送りを受け出発。16時30分和倉温泉着、早速温泉で温まり、夕方から大宴会。応援歌で盛り上がり、唱歌冬景色で中じめ。

翌27日は能登島回りで輪島朝市行、途中、昔のぼら見槽では由良川のぼら釣りを思い出す。

三月の能登大地震の傷跡も残り、倒壊し建前の始まった輪島塗の店で、お椀を格安でわけてもらう。帰りは小松からサンダーバードで京都市着。和やかに盛り上った忘年の旅でした。

(支部長 小田彬人)

舞中部会

昨年十月 西高は創立百年を迎えた。記念事業に西高校歌碑の建立と百周年記念誌を発刊した。

舞中五回生の岡本道雄先輩(第十九代京大総長)に揮毫をお願いした。緑さやけき愛宕山を背に、西高の玄関を入った所に建てられた。九十五才の高齢の岡本先輩は御健健で記念式にも参加して除幕していただいた。後輩の同窓生にいつまでも若々しく、自由の空を大いに羽搏き給えと激励された。

八十五周年記念誌が西高の正史として完成しているのと、この頃は読書しない時代とかで、目で見ると写真集的な百周年記念誌「致思」

が発行(在校生にはCD)された。幾多の変遷と激動の時代をくぐり抜けた母校の歴史を知り、共に心身を鍛えあつた学舎や、多感な青春時代を送った母校周辺の写真等を見て百年を致恩してもらいたい。

「古きを知って今を考ふる」「愛は知より始まる」とも言われる。致恩百年から三万余の同窓生と魂のつながりがあることを認識されるであろう。

愛宕山のみどりも濃さを増し、伊佐津川、高野川にはいさぎも沢山遡上した。引揚げ記念の丘の桜も田辺城跡の桜花も美しく咲いた。イージス艦浮く日本海にもさわやかな風が吹き始めた。

同窓に学んだ友情と連帯の絆強い双鶴同窓生として歴史を未来につなぎ、母校愛を美しい舞鶴への郷土愛に、更に平和な世界愛へとひろめたいものだ。

いつまでも青年の意気、親切、自治、協同の舞中精神を失わず、理想の空を豊かに羽搏きたい。

(舞中部会 岸本真澄)

舞女部会

平成19年10月13日、京都府立西舞鶴高等学校の創立百周年記念事業が厳肅裡に行われました。明治40年、加佐郡立高等女学校として開校されてから実に百年の歳月が流れ、その間、大正11年には京都府立舞鶴中学校が設立され、昭和23年学制改革により、舞中・舞女を統合して府立西舞鶴高等学校と

なりました。

羽織、袴に威儀を正された北野校長の式辞、来賓の祝辞、祝電、そして在校生代表のよろこびの言葉が述べられおごそかな式典でした。

記念事業として岡本道雄先生(舞中5回卒業、京都大学第19代総長)の力強い揮毫による西舞鶴高等学校の校歌碑が正門近くに建立され、卒業を過ぎられてもなお矍鑠として日々研鑽につとめられているお姿に感動いたしました。

記念誌「致恩」が発行され、同窓会の各部会毎の写真集と沿革がまとめられ会員の胸にいつまでも残る懐かしい誌となりました。

祝賀会には舞女部会から14名出席し会食とアトラクションを楽しみました。秋晴れに恵まれた百周年の慶事が立派に催されたことを本当に嬉しく存じます。

舞女部会運営委員会(総会に代わる)を次の要領で開催。

日時 平成20年4月13日午後1時より4時まで

場所 舞鶴市民プラザ
議事 1、庶務、会計報告
2、今後の舞女のあり方

●桜花散るにわれらを重ねつつ舞女の行く末を気遣ふ友どち

●またしても身の衰えをかこつなり舞女の委員みな傘寿越え

(舞女部会 上羽玉枝)

高校部会

昨年十月十三日本校創立百周年記念式典と祝賀会が盛大に挙行され、記念すべき年となりました。

高校部会は卒業二十周年を記念し例年各学年の同窓会が開催され、本年は昭和五十二年(第二十九回生)に卒業した方々の同窓会が本年一月二日に舞鶴グランドホテルで恩師を招き盛大に開催され、例年にならい多額の寄付を同総会に頂きました。ありがとうございます。

また本会報三十二号(昭和五十二年発行)は五十一年卒業の有志の方々に編集を担当して頂きました。

お世話頂いた皆さんありがとうございます。これらは良き慣例となり引き継がれています。

昭和三十二年(第九回)卒業生が五十周年同窓会を昨年六月一六日に舞鶴グランドホテルで盛大に開催されました。

昭和二十四年第一回の卒業より本年で六十回、人の暦で還暦となります。その間二万七千余名の卒業生を数えます。第一回卒業生は喜寿を越えられました。

百周年を機に代替わりを余儀無くされているように思います。

百周年実行委員としてお世話頂いた皆さん、ご苦労様でした。

(高校部会 南 房夫)

定時制の会

今期も定時制同窓会行事としての動きは、ありませんでしたので一言。

一九九七年に世界の二一の一の国々が集まり「京都議定書」が締結された事は衆知の通りと思いますが、これは地球温暖化を防ぐため、それぞれの国が減らすべきCO2の排出量を定めた約束です。

日本は二〇〇八年から二〇一二年までに6%を削減する事が目標とされていますが、しかし、二〇〇五年の時点で逆に8%近く増加させてしまった事が分かりました。

世界でも環境への取組みが進んでいると言われる日本でさえ、これが現状なのです。

私達一人ひとりの生活においてエコ上手になる必要があります。そこで気がついた一節を取りあげてみます。

「地球は人間だけのものではない。全ての生き物に満たされている」と言う事です。地球上には、人類ばかりが住むのではない。

鳥やけものや、植物なども、多種多様なものが生存している。だから人間だけが栄えたらよいというわけにはいかない。

他の動物や植物を大事にして、その多くのものがそれぞれに繁栄していくようにしてあげると、人間社会も大変豊かになるのである。

(谷口清超著「楽しく生きるため」より)

(定時制の会 植村英人)

通信制の会

通信制の会は、今年春の卒業生三十一人を迎えました。通算して七二二名の卒業生を送り出したことになるとのことでした。

通信制の会では二年毎に同窓会を開催して旧交を暖めています。一昨年は舞鶴グランドホテルで開催し、三十余名の参加を頂き、盛會裡に終ることが出来ました。特に若い人の参加も得て、カラオケで盛り上がり、まさに老若男女の集いとなったところです。

今年度は八月二十四日頃を開催予定日としてこれから準備にとりかかる所です。是非多くの参加を頂けたらと思っています。

通信制は、在学中も数少ないスクーリングの日にはしか同級生といえども出合うことがなく、スポーツ大会やレクリエーションなどでは親しく話しをする機会もないわけですから、在学中のつき合いよりも卒業後の色んな行事に参加することによって親しみが深まることとなります。地域も広範囲です。普段あまり顔を合わす機会もありません。

そういった意味では、二年に一度の同窓会は、懐かしさもあり、近況を語り合うなどで楽しいひと時になります。

卒業以来ついつい億劫で、案内が来ても出しづらいつつおられる。是非一度参加してみたい。

(通信制の会 河野正二)

北京オリンピックへ向けて頑張る！

米山隆一郎 (高校28回卒)

今年、8月に北京オリンピックが開催されます。この原稿を書いている時に日本の聖火リレーの出発予定地であった長野の善光寺が、出発式会場を辞退とのニュースが流れています。中国政府によるチベット弾圧への反発から、パリやサンフランシスコなど聖火の通過都市は、激しい抗議行動に見舞われました。同じ仏教徒のチベット人に対する人権問題に配慮したこのことだそうです。五輪は、日夜、懸命に練習している選手が成果を見せる晴れの舞台であり、祭典と云われていますが、政治がらみの様相もありスポーツの最高峰としての地位の維持が難しい様子を露呈した感があります。選手には、何の関係もありません。モスクワ五輪の再現にしなければと危惧しています。

私は、中学、高校と軟式庭球をしてきました。その中で試合に出られないことでの混沌とした気持ち、試合に勝ったときの喜びを今も覚えています。

中学最後の大会のことです。学校代表3チームを学内の選考試合で決めていたのですが、大会当日、担当の先生が、大会を欠席されました。過去の諸大会の試合に一度も出たことのない選手から中学最後の試合となるので何とか出たいとの提案があり、皆で話し合い

ジャンケンで出場チームを決めることになったのです。結果は、惨敗で上の大会へは進出できず、あつけない最後となってしまいました。

高校での新人戦、今も鮮明に覚えています。中学時代負けっぱなしの相手で、中学最後の試合には出られず、対戦しなかった相手。後衛の前進への遅さ、前衛のサーブ後の中央へ寄る癖など知り尽くした相手です。偶然にも第一回戦で戦うこととなり接戦の末、勝った！あの時の喜びは、生涯忘れることはありません。高校時代は、もう一度その思いを味わいたくて練習に励んだものでした。

大学では、テニス同好会に入り硬式テニスをしたのですが、ここは、大半が、初心者で、大会へ向けて練習をすることはなく、又、勝負にこだわることなくサロンのな雰囲気でした。私は、水が合わず同好会をやめてしまいました。

スポーツの楽しみ方は、千差万別であり、他人がどうこういうものはありませんが、オリンピックの場合、競技者は、少しでも上位へ入りたいとの思いで厳しい練習に耐えがんだり、一般人、所属する団体、自治体、国は、それぞれの立場で支援、応援します。みな同じベクトルであってほしいと切に願っています。

平成19年度の部活動は、生徒数が減少傾向にある中、部員数を確保し一定の成果を上げることが出来ました。全国大会出場はありませんでしたが、1年生部員も多数入部し、20年度、活気あふれるスタートがきれました。次は結果です。全ての種目での常勝「西舞鶴」の復活を目指さなければなりません。部員、顧問一層精進し頑張ってください。御声援よろしくお願ひします。

頑張ってます

部活動

- *第59回両丹総体＝ 総合順位 男子2位 女子3位
- *サッカー＝ IH府下予選 出場
- *テニス＝ 近畿高校テニス選手権大会
 - 女子 個人ダブルス 稲継・繁野ペア 2回戦進出
 - 女子 個人シングル 稲継 2回戦進出
- 第5回近畿公立高校テニス大会 女子 8位
- *ソフトテニス＝ 近畿高校ソフトテニス選手権大会
 - 男子 団体 5位
- 京都府インドア大会
 - 男子 個人 田中・丹生ペア 2回戦進出
 - 福井・傍島ペア 出場
 - 女子 個人 野田・上羽ペア ベスト16
- 三府県(京滋奈)対抗戦
 - 女子 個人 野田・上羽ペア 出場
- *バスケットボール＝ 全国高校選抜優勝大会府予選
 - 男子 ベスト16 女子 ベスト16
- 京都府新人戦 男子ベスト8
- *バレーボール＝ IH府予選 男子 出場 女子 ベスト16
- *ソフトボール＝ IH府予選 出場
- 近畿大会府予選 出場
- *硬式野球＝ 全国高校野球選手権大会府予選 ベスト16
- *卓球＝ 京都府高校選手権大会 出場

- *バドミントン＝ IH個人戦府予選
 - 男子 個人ダブルス 西野・塩田ペア ベスト16
 - 男子 個人シングル 西野 ベスト16
 - 女子 個人ダブルス 寺尾・高田ペア ベスト16
- IH学校対抗戦府予選
 - 男子 団体 ベスト8
 - 女子 団体 第3位
- 京都高校新人学校対抗
 - 男子 団体 第3位
 - 女子 団体 ベスト8
- 第54回近畿高校バドミントン選手権大会
 - 男子 個人ダブルス 塩田・谷田ペア 2回戦進出
 - 個人ダブルス 西野・山下ペア 2回戦進出
 - 個人シングル 山下正人 ベスト32
- *体 操＝ 京都府民総体 男子 個人総 梅田哲平 7位
- 男子 学年別 梅田哲平 5位(跳馬)6位(鉄棒)
- 両丹高校選手権大会 男子 個人総合 梅田哲平 優勝
- *柔 道＝ 全国高校柔道大会府予選
 - 男子 個人 肝付一樹 ベスト8(73Kg級)
 - 女子 個人 足立 茜 ベスト8(48Kg級)
- 京都高校選手権大会 個人 肝付一樹 ベスト8(81Kg級)
- *水 泳＝ 第61回近畿高校水泳選手権大会
 - 男子 今井裕也 予選6位(100m背泳)
- *陸上競技＝ 第60回近畿高校陸上競技選手権大会 兼 全国高校近畿地区予選会 男子 柴田欽通 第8位(やり投げ)



母校Report

卒業生の進路状況

常日頃は、西舞鶴高校の進路指導につきまして格別の御理解と御協力をいただいております。とくに厚く御礼申し上げます。お陰様で平成19年度におきましても卒業生292名のほぼ全員が希望する進路を実現することが出来ました。

進学におきましては、最後まであきらめず、第1志望を目指した生徒がこの春は非常に目立ちました。粘り強い指導を3月末までしてくれました。担任とともに頑張り抜きました。まず、国立大学ですが、大阪大学2名、名古屋大学1名、神戸大学2名、金沢大学2名、京都教育大学2名、大阪市立大学3名、京都府立大学3名、京都府立医科大学1名をはじめ、全部で42名の合格を勝ち得ました。私立大学におきましても、立命館大学の20名を筆頭に、関西学院大学19名、京都産業大学19名、龍谷大学15名、近畿大学11名、同志社大学7名、佛教大学6名、京都女子大学4名、関西大学4名など合計213名(延数)とよく健闘しました。

短大は、華頂短期大学7名をはじめ合計38名が頑張りました。合格した生徒のほとんどが、日頃の授業を大切に、進学課外にも積極的に参加し、担任との二人三脚で頑張ってきた生徒でした。まさに「努力の西高」を継承、実践した生徒たちです。

就職につきましては、景気が向上き傾向にあるとはいえまだまだまだ高校生には厳しい現実がありました。早期から就職担当と担任とが共同歩調で指導し、就職対策講座を複数開催するなかで希望者40名全員が内定をいただくことが出来ました。地元舞鶴指向が強いというのには昨年に続いての特徴です。またそのなかで公務員においても京都府立学校事務に合格した生徒も出てきました。求人・採用も含まれて、同窓会の皆様方より一層のお力添えをよろしくお願ひいたします。

進路指導部長 田中重則

進学 231人			就職 40人		
	男	女	計		計
大学	99	43	142	舞鶴市	
短大	3	25	28	京都府下	
専門	29	28	57	他府県	
				男	11
				女	16
				計	27
				その他	
				男	1
				女	1
				計	2

京都府立西舞鶴高等学校
双鶴同窓会会則

- 第1条 本会は双鶴同窓会という。
- 第2条 本会は本部を西舞鶴高等学校におく。会員多数在住の地には支部を設けることができる。
- 第3条 本会は会員の教養を高め、相互の親睦を図ると共に母校の発展を援助することを目的とする。
- 第4条 本会は次の会員および客員を以て組織する。
 - 1. 会員 (イ)舞鶴高等女学校、舞鶴第一高等女学校卒業生
(ロ)舞鶴中学校、舞鶴第一中学校卒業生
(ハ)西舞鶴高等学校卒業生
(ニ)以上の学校に在学したもので入会を希望する者
 - 2. 客員 1項に該当する学校の旧職員および現職員
- 第5条 本会に第4条1項に該当する会員による舞女会、舞中会、西高会の3つの部会をおく。
- 第6条 各部および支部の会則は別に之を定める。
- 第7条 本会に下記の役員をおく。
 - 1. 会長 会員の中から総会で選出する。
 - 2. 副会長 各部会において選出された部会長をこれに充てる。
 - 3. 理事長・副理事長 理事の中より各1名会長が委嘱する。
 - 4. 庶務理事・会計理事 理事の中より各々若干名会長が委嘱する。
 - 5. 理事 評議員の中より適当数会長が委嘱する。
 - 6. 評議員 各会において互選により1名以上選出する。
 - 7. 監査 会員の中から総会で選出する。
- 第8条 役員の仕事は次の通りとする。
 - 1. 会長は本会を代表し会務を総理する。
 - 2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれに代わる。
 - 3. 理事長は会務全般を処理する。副理事長は理事長を補佐し理事長事故あるときはこれに代わる。
 - 4. 庶務理事は庶務を処理し、会計理事は会計を処理する。
 - 5. 理事は理事会において総会附議事項を審議する。
 - 6. 評議員は評議員会で必要事項を審議する。
 - 7. 監査は会計を監査する。
- 第9条 役員の仕事は2ヶ年とする。
- 第10条 本会に顧問若干名、参与若干名を置くことができる。顧問に西舞鶴高等学校長その他適当な学校関係者を会長が委嘱する。参与に元会長を会長が委嘱する。
- 第11条 本会の経費は会費およびその他収入をもってこれに充てる。
- 第12条 本会の入会に際して会費4,000円を納める。
- 第13条 本会は第3条の目的を達成するため次の事業を行う。
 - 1. 会員名簿および会報の発行
 - 2. 会員の慶弔および慰問
 - 3. その他必要な事業
- 第14条 本会は毎年1回総会を開く。ただし、必要あるときは臨時総会を開くことができる。総会が開けぬ場合は評議員会の決議を以て之に代えることができる。部会は毎年1回これを開く。
- 第15条 会員は転居、学校卒業、就職、その他身上の変動を遅滞なく本部に報告するものとする。
- 第16条 本会会則の変更は総会の決議による。

トピックスINふるさと がんばっています! 舞鶴!

平成20年4月にガソリン税の暫定税率が廃止され、ガソリンが値下げしたかと思うと5月に入りまたもや値上げ。後期高齢者医療制度の開始、年金照会の遅れ、私の好きなビールの値上げ・いやいや、食料品全般、その他電気、ガス、ティッシュまでもの値上げが予定。他にも住宅機器、日用品、交通、レジャー、学校の給食費まで値上がりするらしい。8月には、北京オリンピック、同爺湖サミット、もしかしたら衆議院解散なんてことも?なんともあわただし世の中になってしまっています。

舞鶴市でも、その影響は、長引く不況にプラスされ現れています。又、全国的に報道された舞鶴市民病院問題、舞鶴海上自衛隊基地所属のイージス艦「あたご」の漁船衝突事故等全国区になるニュースがある一方、うれしいニュース、元気なニュースがあります。

- 次期南極観測船(4代目)ユニバーサル造船舞鶴営業所(元日立造船舞鶴工場)で「しらせ」と命名・進水。来年5月に竣工。
- 赤レンガ倉庫群(7棟)が「舞鶴旧鎮守府倉庫施設」として、重要文化財(建造物)に指定される見通しになる。(4/18)指定されると同市内の重文建造物は、4件となる。他にもがんばっています!以下市民の近年目立った動きのあるものをチョイスしました。(私見です。他にがんばっておられる方、申し訳ありません。)

《味の部門》

●万願寺甘とう 都会ではものすごく高値の京野菜(舞鶴野菜ですよネ!)。舞鶴が発祥の地で、肉厚で甘味があるのが特徴です。たまに辛いのに当たりますが、これもおいしい~。5月ごろから出荷されます。



●舞鶴かき井・舞鶴岩がき井 冬の舞鶴産のマガキを使った冬のどんぶりと夏が旬の岩ガキを使った夏のどんぶり。舞鶴で天然貝より美味しくなれと手間をかけられ育成されたかきをどんぶりに!「舞鶴かまぼこ」を使用したなど条件をクリアした井が舞鶴観光協会の認定を受け今、全国にアピール開始!



《祭りイベントの部門》

●まいづる細川幽斎田辺城まつり 平成20年5月25日(日)開催で17回を迎える祭りです。関が原の合戦2ヶ月前、徳川家康が上杉征伐中に石田光成軍15,000が田辺城へ進軍。細川幽斎公500余名の兵で籠城。古今伝授の継承者である幽斎助命の為、朝廷が動き、和睦。文の力が武を超えたこの史実を基に祭りが構成されています。史実を後世に伝え、市民が誇りと思えるまちへとなるべく、がんばっています。(事務局長談)



●赤レンガジャズコンサート・フェスタ 赤れんが倉庫群特設ステージを舞台に繰り広げられる夏の夜のジャズコンサート。国内外から一流のジャズミュージシャンを迎えます。



<8月上旬>・赤れんが倉庫群を舞台にアート&クラフトフェア、グルメコーナーや赤れんがゆかりの催しが盛り沢山です。<10月第2土曜・日曜>

編集後記

双鶴同窓会会報第32号を編集するにあたり諸先輩方より原稿を賜り、又、担当の先生のご協力を頂き、ここに発行できます事厚く感謝し、合わせて御礼申し上げます。

昨年創立百周年を迎え、この号で「百年の歩み」と題し、諸先輩方の歩んでこられた歴史を知るに、激動の時代を過ごされた青春とご苦労に対し、今日まで紡いでこられた歴史に深い感謝と感銘を覚えました。

私たち編集委員も、平成5年に設置された石碑に刻まれた校訓「究理 尚志 敬人」(道理を究める、志をたかくする、人を敬う。校訓制定平成4年 石碑揮毫 多田卓夫元双鶴同窓会会長。)の精神をしっかりと受け継いでいかなければとの思いを新たに致しました。

最後に母校並びに双鶴同窓会の益々の発展と現役生と双鶴同窓会会員のご多幸を心よりお祈り申し上げ、編集後記とさせて頂きます。

編集委員

- 米山隆一朗 百田重男 村田 清
- 齊藤伊都子 伊藤比奈子 仲井祐子

